

委員会レポート

総務委員会

一般会計補正予算について

Q 財政調整基金積立金と公共事業整備基金積立金の総額は。

A 22年度末で、財政調整基金積立金は46億950万円。公共事業整備基金積立金23億1千830万6千円。それに、今回の補正額と利息分をプラスするが、財政調整基金積立金は、繰入額も予定しているの差引きとなる。

Q 公共事業整備基金積立金は、どのような事業に使っていくのか。

A 統合庁舎を例に挙げているが、公共事業すべてに該当するので、今後、大きな事業が出てくれば、積立金を財源として充てたい。

Q 公共事業整備基金積立金が公共事業に使われるが、庁舎建設で、どのくらいの取り崩しを想定しているのか。

A 35億円という事業費が上がっているが、基本設計・詳細設計という段階で事業費が確定していく。その

時点で、基金と合併特例債の一番有効な充当額を研究して充てたい。必ずしも、合併特例債を満額借りるという考えでなく、公共事業整備基金を充当したい。

Q 給与・職員手当で・共済費などが減額になっているが、愛西市職員の給与に関する条例などの一部改正により、影響額がどれくらいか。間違いはないか。

A 人事院勧告の影響もあるが、主には職員の減。

当委員会に付託を受けた陳情で採択されたものは次のとおりです。
 ・国に原子力行政の見直しを求める意見書採択に関する陳情

文教福祉委員会

一般会計補正予算について

Q 幼稚園3園にAEDを設置するのはどこか。また、一つの園に設置するのこ、いくらかかるのか。

A 設置するのは天王幼稚園・とみよし幼稚園・諏訪幼稚園で、一つの園で31万3千950円。

Q AEDは愛西市でどれだけ設置されているか。

A 学校、公民館、今回の児童館などを含めて、全ての公共施設に一台ずつ設置となる。

Q 救急医療キットは、どれだけ配布されたか。

A 23年度当初予算では65歳以上で、一人暮らしを対象に計上し、今回は老人だけの世帯です。当初予算に計上した分の状況は91.2%程の方に配布が完了している。

愛西市国民健康保険特別会計補正予算について

Q 一般被保険者療養給付費・退職被保険者など療養給付費の自身は。

A 昨年度と比べると、今年度の給付費の伸びが大きく、毎月、約4億円ほど医療費を支払っており、今後の医療費の支払いと流行性感冒症などインフルエンザの発生に備え今回補正をお願いしている。

当委員会に付託を受けた請願で一部採択されたものは次のとおりです。
 ・子ども医療費無料化の拡充を求める請願
 当委員会に付託を受けた陳情で採択されたものは次のとおりです。
 ・介護職員待遇改善交付金事業を平成24年度以降も継続することを求める陳情
 ・保育所運営費国庫負担金を廃止しないことを求める意見書の採択を求める陳情